

「第37回一宮市消費生活フェア」出展報告

1月30日から31日にかけて愛知県一宮市の一宮地場産業ファッションデザインセンターにおいて「知りたい、知らせたい、新しい発見」をテーマとした「第37回一宮市消費生活フェア」が開催されました。

NITE中部支所は出展参加し、また、イベント会場において30分間の製品事故の危険について説明をしました。その概要について報告します。

1. 主催：

一宮市

2. 後援・協賛等：

愛知県、一宮消費研究会、一宮生活協同組合、中部電力、東邦ガス、一宮女子短期大学、東海農政局、一宮市防犯協会、JEMIC など18団体が参加しました。

3. 開催日：

2010年1月30日(土)～31日(日)

4. 開催場所：

一宮地場産業ファッションデザインセンター
(愛知県一宮市大和町馬引字南正亀4-1)

5. 入場者数(主催者発表)：

30日、31日合わせて2,419名

6. NITEの出展概要：

○事故品とパネルの展示

- ・長期使用で出火した扇風機
- ・電子レンジ用湯たんぽ
- ・ドライヤーからの出火

○パネルのみの展示

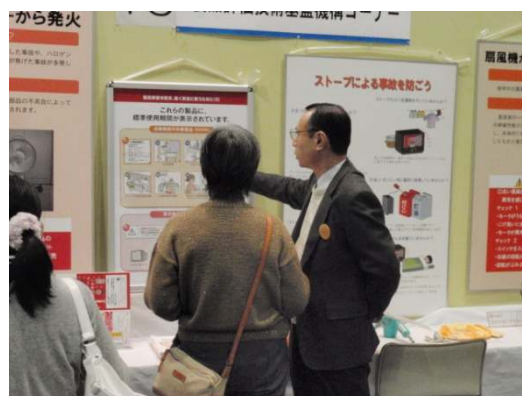
- ・事故情報収集制度について
- ・ストーブによる事故

○配布物

- ・製品安全(パンフレット)
- ・身守りハンドブック
- ・長期使用製品安全点検・表示制度の創設(パンフレット)

7. 内容：

- ・2日間を通じてNITEブースにおいて、「製品安全」の啓発を行いました。



- ・燃えた事故品(ドライヤー)の展示によって、製品事故による出火について興味を持ってもらいました。



- ・長期使用の扇風機、ハロゲンヒーターについて破損した事故品を見てもらい、安全安心に製品を使用するための注意を理解していただきました。

